

令和5年10月25日

**令和5年度  
中国四国農政局技術検討会（第1回）  
（補助事業事後評価）**

**議 事 録**

**事務局**

ただ今から「令和5年度中国四国農政局補助事業技術検討会」を始めさせていただきます。  
事務局の農政局土地改良管理課 川嶋です。よろしくお願いいたします。

本技術検討会は原則公開とされておりますことから、10月12日に、本日開催する旨をプレスリリースしたところです。

本日は、傍聴の方及び報道関係者の申込はありませんでした。

それでは、まず初めに、中国四国農政局国営等事業管理委員会の委員長であります農村振興部長の都築より御挨拶を申し上げます。

～ 都築農村振興部長 開会挨拶 ～

続きまして、本日御出席いただいております技術検討会委員の皆様を御紹介させていただきます。

資料に本日の出席者の名簿を付けさせていただきますので、この順に沿って御紹介させていただきます。

岡山大学大学院 教授の諸泉委員長です。

岡山大学グローバル人材育成院 准教授の駄田井委員です。

東讃地区生活研究グループ連絡協議会会長の佃委員です。

なお、河口委員、豊田委員におかれましては、都合により欠席との連絡を受けております。

本日は5名の委員のうち3名にご出席頂いております。

技術検討会規則では委員の半数以上の出席で成立とされており、成立条件を満たしていることを御報告します。

なお、本日出席しております当局の委員等につきましては、配布資料の出席者名簿と座席表をもって紹介に代えさせていただきます。

それでは、以降の議事につきましては諸泉委員長に進行をお願いしたいと思います。

～ 諸泉委員長 挨拶 ～

**諸泉委員長**

本技術検討会については、公開となっております。

また、技術検討会の議事概要等の扱いにつきましても、技術検討会終了後に公表することと

します。

それでは、令和5年度中国四国農政局補助事業事後評価の技術検討会の進め方について説明をお願いします。

(事務局説明)

#### 諸泉委員長

ただいま説明のありました「令和5年度中国四国農政局補助事業事後評価の技術検討会の進め方」について委員の皆様より質疑をお願いします。

#### 諸泉委員長

事後評価は実施体制について説明があったが、再評価の実施体制についての説明はなく、実施体制はどうなっているのか。

#### 事務局

資料には記載していないが、事後評価と同じように実施体制を整備している。

#### 諸泉委員長

それでは議題「令和5年度補助事業事後評価対象地区の説明及び質疑」に入りたいと思います。水利整備関係地区の説明をお願いします。

(愛宕水利整備課長 藤田錦六区地区資料説明)

#### 諸泉委員長

ありがとうございました。ただいま説明のありました藤田錦六区地区について、質疑を行いたいと思います。ご意見等ございましたらお願いします。

#### 駄田井委員

説明資料9ページの「他の老朽化した農業用施設」とは、どういう施設になるのか。

#### 愛宕水利整備課長

関連して干拓地にいくつかの排水機場や国営施設も一部老朽化が進んでおり、このような施設も含めて全体的に補修していく必要があります。

#### 諸泉委員長

今の質疑に関連して、老朽化というのは、今回の施設に対してなのか、そのほかの施設を含めているのか。

#### 愛宕水利整備課長

いずれの意味もあります。

#### 諸泉委員長

今回の事後評価は、この事業の事後評価であるが、本事業で造った水利施設だけでなく、別に造った施設も含めているのか。

## 都築農村振興部長

本事業は、国営関連事業であるため、本事業以外の他の施設も含め、地域全体で老朽化した施設を定期的に補修していく必要があるということになります。

## 諸泉委員長

そのように事後評価していくということですね。わかりました。

ほかにいかがでしょうか。

## 佃委員

水の大切さ、良質な水の確保は農業者にとってはとても重要なこと。

地区別評価書2ページ「地域農業の動向」の認定農業者数の経営体が、1,037から2,810経営体に増えている。事業評価するうえで、地域農業の動向が今後の地域農業を維持していく意味でも重要なことです。事業が地区にとってもとても有効であったということが表れているし、高齢化になっても、今後もまた農地が受け継がれていくシステムづくりができていくと、効果としてあったということが言えるのではないかと。事後評価としてはいいと思います。

## 愛宕水利整備課長

とても重要なお意見をいただきありがとうございます。

この地区では認定農業者も増えており、大規模法人もあり、冬には一面、麦が作付けされ、二毛作も定着しています。事業により整備をしたことで農業が活発化しています。そういった部分も結果書に取り入れるようにしていきます。

## 駄田井委員

本地区は、(経営面積が)50ヘクタールを超えるようなタイプの農家がいっぱい入っている地域で、30代、40代の若い世代の農家もいる地区です。

## 諸泉委員長

しっかり効果がでていているということですね。

私から1点。地区説明資料2ページの総事業費で、計画事業費より減っているのは、パイプラインの延長が減ったためなのか、資材が高騰している中、その理由を教えてください。

## 愛宕水利整備課長

確認し、次回検討会において回答します。

## 諸泉委員長

ほかにいかがでしょうか。はい、それでは、他にご意見がないようですので、本日の技術検討会の議事をこれで終了します。進行を事務局にお返しします。

## 事務局

諸泉委員長、どうもありがとうございました。委員の皆様、ご審議のほどありがとうございました。本日いただきましたご意見は、次の技術検討会でご説明をさせていただきたいと思っております。

それでは最後に委員長であります農村振興部長の都築よりご挨拶申し上げます。

～ 都築農村振興部長 閉会挨拶 ～

## 事務局

それでは、これもちまして、令和5年度中国四国農政局補助事業技術検討会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。

-----  
(参考) 中国四国農政局 補助事業 再評価・事後評価 技術検討会の概要

### 1 日 時

令和5年10月25日(火) 9:45~11:10

### 2 場 所

大山山麓地区土地改良区連合2階会議室

### 3 出席者

#### 【中国四国農政局技術検討会】

駄田井 久	岡山大学グローバル人材育成院 准教授
佃 俊子	東讃地区生活研究グループ連絡協議会 会長
諸 泉利嗣	岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授

#### 【中国四国農政局国営等事業管理委員会】

都 築 慶 剛	農村振興部長
愛 宕 徳 行	農村振興部 水利整備課長

#### 【事務局等】

川 嶋 等	農村振興部 土地改良管理課長
山 本 竜太郎	農村振興部 土地改良管理課農政調整官

### 4 提出資料

- ・議事次第
- ・出席者名簿
- ・令和5年度中国四国農政局補助事業再評価事後評価の進め方について
- ・令和5年度中国四国農政局補助事業事後評価書「藤田錦六区地区」